

せみとぼくと気になる木

天草市立本渡東小学校 3年 宮崎 大夢

1 研究のきっかけ

雨上がりの林道を歩くと、何かのにおいがする。木においかな、土においかなとワクワクしながら、今年もセミを採りに行った。1年生からセミの研究をはじめ、去年はセミが幼虫から成虫になるまで変化する様子を観察した。今年、セミがたくさんとまっている木とそうでない木があることに気づき、セミが好きな木を調べたいと思った。

2 研究の方法

セミを採る木を数種類決めて、それぞれの木のやわらかさと採れたセミの数を比べる。

- (1) 先のとがったドライバーで刺してみる。
- (2) 同じ角度からおもりを落としてくぎを刺してみる。

3 研究の結果

(1) セミを採った木とセミの数

※木の種類でセミの数を比べられるように、3種類の違う木が並んでいるところを探した。

	サクラ	ケヤキ	モチノキ	マツ	カシ	ヤマモモ
じいちゃんの家	27	12	3			
公民館	74			5	2	
プールの横	41			9		9
セミの数	142匹	12匹	3匹	14匹	2匹	9匹
セミの種類	クマゼミ (150匹)、アブラゼミ (29匹)、その他 (3匹)					

(2) 木のやわらかさ

ア 先のとがったドライバーで刺してみる

	1位	2位	3位	・1番やわらかいのはサクラだった。 ・マツもやわらかいけど、木の皮がゴツゴツしていた。 ・ケヤキが1番かたかった。
じいちゃんの家	サクラ	モチノキ	ケヤキ	
公民館	サクラ	マツ	カシ	
プールの横	サクラ	ヤマモモ	マツ	

イ くぎを刺してみる (※釣り用のおもり 80g を 30度の角度から振り子のように落とす)

	サクラ	ケヤキ	モチノキ	マツ	カシ	ヤマモモ	・サクラとモチノキが1番深く刺さった。
最高値	6mm	5mm	6mm	4mm	3mm	5mm	

4 研究のまとめ

- (1) セミは、調べた木の中で一番やわらかい「サクラ」の木に、一番多くとまっていた。樹液が吸いやすいのかなと思った。
- (2) ヤマモモの木もやわらかいかなと思ったけど、セミはあまりとまっていなかった。セミの好きな木はやわらかいという理由だけではないかなと思った。
- (3) 今年は「クマゼミ」がとても多かった。去年は「アブラゼミ」が多かった。年によって多いセミの種類が違うことも分かった。